

塔と  
浅草木馬  
73

埠頭の夢  
18

2017  
都市白書  
31

不在都市  
115

東京都  
千代田区  
永田町一丁目  
七番一号  
66

記号論  
春とコバルト  
40

真車

白金姫  
26

だろわか  
E231系  
車内  
37

淡谷デイン  
スクランブル  
52

オレたちの国  
59

中野3丁目  
9

しののめに息をふき  
惜しみながら寝覚めをたしかめる

しおのにおいがする  
窓を開けても

海など見えないのに

風は渡してゆく

地理の湾を

見果てぬままに

身を起こし

バスタブに湯をはれば

石鹼とぬくもったけぶりの

ミルクのような香りがする

過失の貼る肢体をしめらせるのなら  
けがれでも良いのだと  
暮らしにばかりからだは饅え  
いつからか  
みぎれいを執拗に課している  
朝に夕に

(ここで生きるにはお金の他に涙がいのよ、  
と笑いながら言っていたあの子は今、どうし  
ているだろうか。前の前の派遣会社で仲が良  
かった、別々の社に派遣されたけど、あの子  
はその先で、正社員の男といっとき付き合っ  
て捨てられて、追いかけたけどやっぱり捨て  
られて、それ以来、どこかに行ってしまった。

突然、どこかに行ってしまった。思い出せな  
い、あの子の名前)

靴を履き

鉄の扉の重さを押し

一斉のいぶきを吸いながら

新宿のビルが遠くにひかっている

いつからか

どこに行くにも

あしを繰ってもいつまでも

行き着かない気がして

見れば誰もが

駅のホームに影を伸ばし

手順の疲労に脚を倦ませて  
次に来る電車を待っている

(今日もまた履歴書、書かなきゃ。契約が切れるまであと一ヶ月。最近は書類審査も通らない。歳を重ねるたび、何もかも難しくなつてゆく)

夜

1Kの部屋に帰り  
ほっとする肌を湯で灼<sup>や</sup>き  
とこにうつぶせ  
柔軟剤のおいをかいでいると

布に押しした耳が  
いつかのやさしい  
音を聴き

ものかげに明るく駆け込む人間に  
本当はなりたくなかったのだ、と  
明日のことを  
遠ざかった記憶のように眺めていれば

疲れは夢と釣り合い  
息がまどろみを徐々にからんで

ひととき  
しののめまで

旅寝のよ  
うな  
ねむり  
には  
いる



御城

だろうか  
E231系  
車内

だろうか

どんなに威張った独裁者でも、  
千年の時を超えてはいけない  
生きたという事実すら、百年  
後には消えていて

ただ単に  
のっぴきならないから生きてるだ  
けだ、と学者の先生は言うけれど  
生きることに意味なんて、ほん  
とにすこしも無いんだろうか

私がようやく生まれた日  
ちっちゃい私の手をにぎり、  
お母さんが泣いたこと

世界中のあちこちで、  
怪我する人を見るたびに  
心がシクシクいたむことや

空や花や雪ふりを  
美しいとおもうこと

意味なんて  
ほんとにすこしも無いん  
だろうか

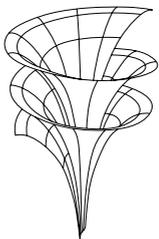
いつの日か、  
私の鼓動が止まることや  
そうして私が消えたあと  
変わらずたくさんの母親たちが  
生まれてきた赤ちゃんを  
抱きしめながら泣くことに



東京都渋谷区道玄坂下スクランブル交差内外の点における、負の定曲率を持つ一般化されたヘリコイド曲面

注一 観測日時…2017年4月20日  
12時46分〜13時2分

注二 デイニ曲面 (Dini's surface)



しぶやとところどころ地割り。 渋谷警察署より 悪質なスカウトに 注意!  
ほうじょうの夢あかりは潰え、松にとどむ身が お知らせです  
らは幾年幾歳、 これは詐欺! TOKYO ART SCRAMBLE まなざしたかく物見し、語彙を狩りつつ由緒を蹴る道玄、 あなたに アートを  
「俺だけどカバン忘れた」  
どうとでも人は言うが。 お腹の中に集まれ! 時雨をこぼむ此の者かろく、人語を失笑けわいし、 あふれる街に やさしき  
ビフィックス! ビフィックス!  
どうとでも人は言うが。 百合子です 時雨をこぼむ此の者かろく、人語を失笑けわいし、 あふれる街に やさしき

終焉 思っております 結局藪の中。途絶えはなごりをつみつ、 複合駅施設 つのるなりわいは細々立拜、 ラウンジ誕生!  
たかく物見し富士講、 変わる! きがねの水あかりに一講、 確認して下さいね 小名大名無才天才 天気予報は 渋谷の明日の

ひとあしひとあし江戸の消息やにわにうすれて動源、 コナン 新作アニメ エピソード 小さくなった エレキの夢おどり。 名探偵!

「あなたの名義だけ、日鉄玉電市電と交流、 必ず 名ばかりのともしび喰いつつ、 相談! 犬ばかり ハチ公前広場では

能く夢み。 利用できます 富国強兵監獄憲兵人を殺せとをしえし命題、 立ち止まって 見やすい 明星啖呵し気管支、 ATMから 受けとれません!

しぶやとところどころ地割り。 いせーるっ 5月1日スタート! 帝都の新妻いずれも共済、 探検! 区画は仮綴じのまま 役所等から 初回2時間SP

繁華し、 「医療費等の還付金があります。」は 詐欺です! 賑わいを呼ぶ百軒店、 わたしの事 帝電高鉄うぬぼれ東横、 分かった気がするナメ ともしび濡らす ようやく

浅草六区に 通報する勇氣 キネマの夢は去り。 許さない 聚楽の潰えに再々、 選勢 人がましく聴きなし アプローチのチャンス!

花街、 緊急ニュース 共栄の扶持に身からは NEWS © 安倍首相は おくられ、 奮起は炎上、 火の粉を警報、 電話会談した 犬粗末に ハチ公前広場

いよいよ溶解、 では RARE しぶやとところどころ地割り。 本日は 途絶えはなごりをつみつ、 マクドナルド渋谷店 にこ来店いただき

注八 マクドナルド渋谷店にこ来店いただき  
注七 アプローチのチャンス!  
注六 選勢  
注五 わたしの事  
注四 受けとれません!  
注三 悪質なスカウトに注意!



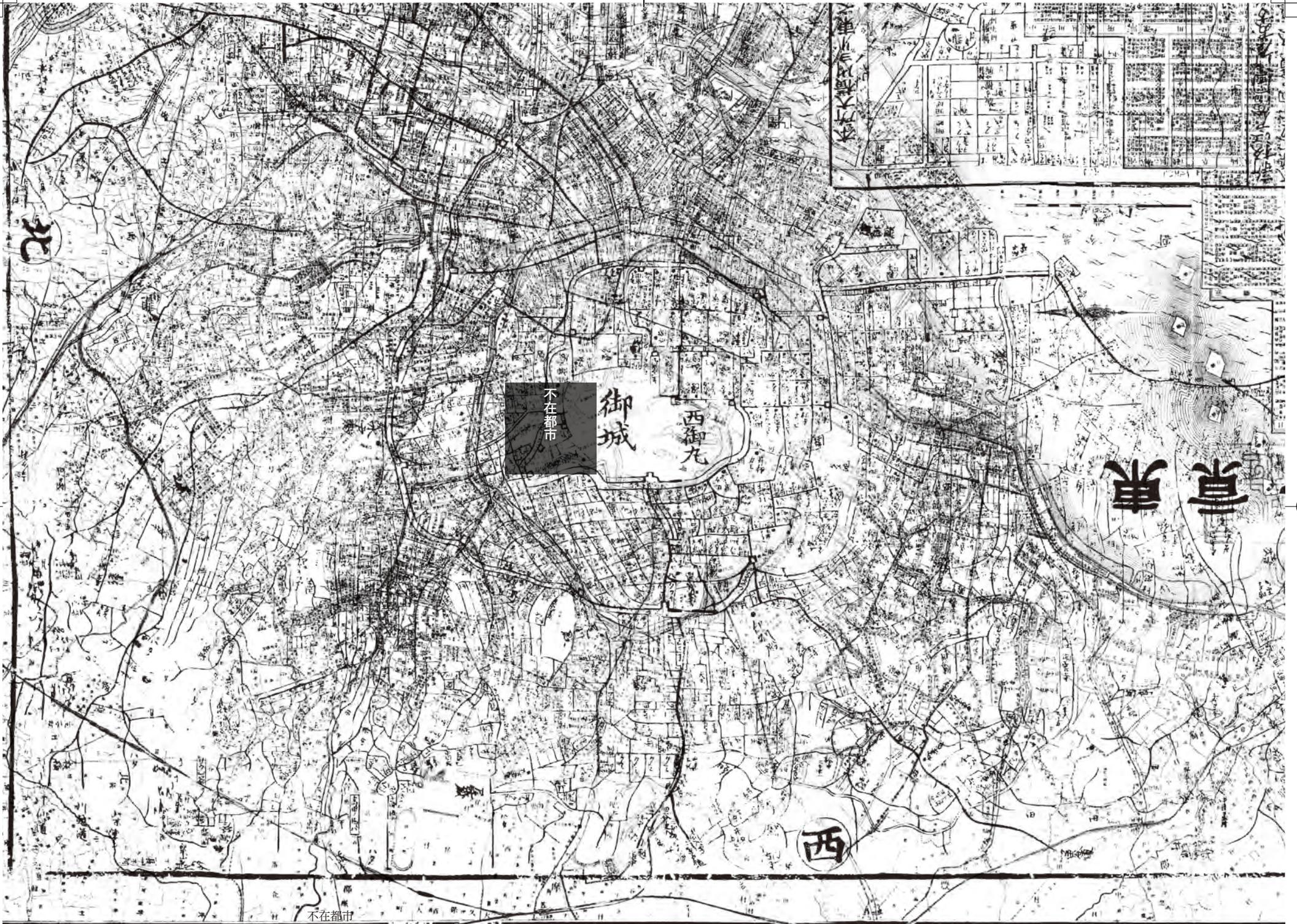
塔と  
浅草木馬

御城

雷門通りにあゆみが入ったあたりで、にわか  
かに降りだした。

わたしは、先ほどもまでいつからか歩いてい  
た言問通りのこと、そこで「猿若町アト」と  
いう碑が立っているのを見たという記憶につ  
いて考えながら、水気に立ち込められてゆく  
耳が雨おとにひたってゆくのを聴いている。

猿若町。その名を見たたん、懐かしさが  
ひびきからんだこと。知っている、その名  
前を確かに知っている、というおもいばかり  
が湧いてきて、いつ、どこで、と知り初めを  
さぐる想起のなか、足が碑から遠ざかるほど  
にまなざしになごる名への凝視がつよさを増  
してゆく。



不在都市

御城  
西御九

東

西

不在都市

天無日月星辰之記憶

toinen toistaan seuraavat muistot

Alternating memories

かわるがわるの記憶が

କାଠମରଙ୍ଗପୁସ୍ତକମାଳା

Alternándose los recuerdos

돌고 도고 파자 時空의 기억

Ingatan bertumpang tindih

蒼白褪色 時序接連破碎

새벽래지간 시간의 파조  
카르타카 카르타카 카르타카

*em un período azul van rompiendo el tiempo* kalpenevat pirstoutuvat ajassa

あやふさ 時割れしゆへ

กลายเป็นฟ้าหม่น กาลเวลาไหลเอื่อยบนรอยร้าว  
merekat biru pucat masa mengalir di atas retakan

Pale blue tinted Time goes fracturing on

花も何もかも、姿のあるものは、絶えました。  
ただなつかしさばかり、かぐわしく滯れそぼり  
水面をながれてゆきます